

18歳以上の人は忘れずに投票しましょう！

# 第26回参議院議員通常選挙

●投票日 **7月10日** ●

## 投票ができる場所・時間

投票区	投票所	投票所開閉時刻
第1投票区	雄武町民センター	午前7時～午後6時
第2投票区	幌内歴史と生活の家	
第3投票区	沢木住民センター	
第4投票区	音稲府地域住民センター	
第5投票区	中雄武集落センター	
第6投票区	共栄福祉館	
第7投票区	栄丘福祉館	

投票日に投票ができない方は期日前投票ができます。

## 期日前投票とは

投票日当日、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などで投票所に行けない場合に、あらかじめ投票ができる制度です。

投票日当日に投票ができない人はぜひ活用してください。

## 期日前投票ができる場所・日時

●場所 雄武町庁舎別館 大会議室

●期間 7月9日(土)まで

●時間 午前8時30分～午後8時

## 期日前投票の手順

- ①事前に送付している「入場券」と「宣誓書」をお持ちください。
- ②「宣誓書」に住所、氏名、生年月日、期日前投票する日を記入し、7月10日に投票所にいけない理由の番号に○をつけます。  
※スムーズな受付のため、ご自宅などで事前に「宣誓書」への記入をお願いします。
- ③期日前投票所に行き、「入場券」と「宣誓書」を係員に渡します。
- ④「投票用紙」を受け取り、記載所で記載し、投票箱に入れて終了です。

## ご来場の有権者の皆さんへご協力をお願いします

ご来場の際は、マスク着用のうえ、手指アルコール消毒、咳エチケットにご協力ください。

※なお、第26回参議院議員通常選挙における詳細な内容は、入場券に同封のチラシをご確認ください。

## 雄武町選挙管理委員会

☎ 84 - 2121 (役場内) ☎ 84 - 3390 (直通)



# 町長コラム



雄武町長  
石井友藏

町民の皆さん、こんにちは。

5月中旬から6月上旬にかけて、くもりや雨で気温も上がりず寒い日が続き、牧草や畑作物の生育にも遅れが出ておりましたが、牧草については回復傾向にあると伺っております。

くもりや雨の日が続くと、なんとなく気分も“くもりがち”となってしまいます。やっと3週間ぶりぐらいに太陽が出たときのまぶしさ、また、木々などの緑色が良く映え、すがすがしく、気分も晴れやかになったと思います。

6月上旬のある日の事。私の家の裏の川で、魚のホリのような場所を数カ所見つけました。何がホリを作っているのかなぁと思い、夕方に川の岸辺へ行ってみると、なんとハツ目うなぎが5匹位で産卵する所を掘っているではありませんか。私が子どもの頃はよく見かけた光景ではありましたが、この60年位は見かけたことはありませんでした。

また、よく観察をしていると、ハツ目うなぎは吸盤で小石などを寄せてホリを掘っていることに気づき、さらに背中には子どものハツ目うなぎが乗っていました。親子の愛らしさも感じられる一時であり、初めての経験で非常に感動しました。

川にハツ目うなぎが戻って来ることは、川が昔の環境に戻りつつあるのではないかと思い、昨今の地球温暖化が叫ばれて環境が変化しているなかで、心が癒されほっとする気分になれた1日でした。

# Activity Report

地域おこし協力隊 ～活動レポート～



地域おこし協力隊  
観光支援員  
タオさん

5月26日(木)・27日(金)、雄武町物産展がホテルポールスター札幌にて3年ぶりに開催されました。毛ガニ、塩水ウニ、ホタテなど旬の海産物を中心に、鞆そばや昆布うどん、お馴染みの雄武町の特産物やいくらすじ子グッズを販売しました。  
札幌の天気予報が2日間とも悪く、当日の天候などが心配でしたが、海産物の販売は天気が悪くてもお客さんの注目を集めるのではないかと期待しました。  
当日は、品物のレイアウトに迷ったり、強風の影響で展示に困ったりして開催時間までバタバタしましたが、通行者やホテルの利用者への声かけなどをしたかいたが、多くのお客さんに足を運んでもらえました。物産展初日は、販売していた商品はどれも好評でしたが、その中でも海産物が人気で在庫が残りわずかとなるほどでした。

2日目は雨が降る中、ホテルの利用者やリピーターの友人などから物産展のことを教えてもらったお客さんが来場して、お昼ごろには海産物が完売となり、ほかの特産品もすいすいと売れていきました。毛ガニやホタテが完売し、その場で購入できない人には送料はかかりますが、物産展と同じ値段で複数購入による割引のあるプランを紹介し、数件の注文を受けました。  
いくらすじ子グッズも併せて展示しており、中でも地域活動センター「ココカラ」さんとコラボレーションしているチャーム付きボールペンは、多くのお客さんに買っていただけでした。  
また、今回は、道の駅とホテルに置いてあるいくらすじ子のガチャ機も持って行き、雄武町の特産品が当たるくじを入れたので、多くの人がドキドキしながらチャレンジしてくれました。景品は町内の特産品となっており、当たったお客さんからは「こんなにもらえるの？すごいですね」と喜びの声が聞かれました。  
今回、雄武町の特産品を多くの人に直接販売やPRができたことは非常に良い経験となりました。次の物産展のときは宣伝のために、自分自身も上手に説明できるように頑張っていきたいと思っています。  
※地域おこし協力隊でのコーナーを順番に担当しています。お楽しみに。

